



校歌

武田 鷹芳 作詞
海銚 義美 作曲

一 銀山川辺の 猫柳

角芽の生命を いとおしみ
友とむつみて 教室に

まなぶわれらは 上柳
日本の未来を 背負う子ぞ

二 荷鞍の山裾 りんどうの

りんたる姿を 心とし
きおい肩くむ 校庭に

きたうわれらは 上柳
かがやく歴史を つくる子ぞ

三 すさぶ吹雪も 雨の日も

わが少年の 日を惜しみ
役立つ人となる願い

はげむわれらは 上柳
平和な世界を 築く子ぞ



尾花沢市立上柳小学校



上柳小学校の「校章」

校章（昭和49年制定）は、秋のさわやかな野辺にりんたる姿で咲く「りんどう」の花をモチーフにして創られました。「りんどう」のように、清楚でたくましく育ってほしいという願いが込められています。そしてまた、凜とした学校であり続けたいという思いも込められています。



平成9年度 卒業記念品



校庭に咲くりんどう
（平成27年9月撮影）

校歌

武田鷹芳作詞

銀山川辺のけし柳

角茅の生命をいとけし

友とつみて教室に

学ばわれは上柳

日本の未来を背負う子ぞ

荷ぐらの山すきりんどうの

りんたる姿を心

まよい肩をも枝庭に

鍛えわれは上柳

かがやく歴史をつくる子ぞ

すまふ吹雪も雨の日も

わが少年の日をみ

やくたつ人もまろぬがい

はげむわれは上柳

平和な世界を築く子ぞ

昭和34年制定 武田鷹芳 作詞 海鋒義美 作曲

